

公共交通で行く Vol. 1

発行:和歌山県総合交通政策課企画班

初回は、電車・バスを利用した^{やはず}矢筈岳登山(標高811m)ルートを紹介します！

矢筈岳は、日高川町田尻にある山です。頂上からはホタル、フジの花で有名な美山の集落、隣町の御坊市、遠くには白浜町、田辺湾が一望でき、5月にはシャクナゲが咲きます！また、矢筈岳は登山雑誌で有名な「山と溪谷」でも「関西百名山」に選定されています！

1 公共交通利用ルート・料金(ダイヤ・料金はH30. 11月現在)

○ 往路

・JR和歌山駅(6:05発、きのくに線普通列車)乗車→JR御坊駅(7:06着)降車

☞ 駅前にコンビニがあり、バスが到着するまで朝食及び昼食の購入可能

・御坊駅バス停(7:53発、御坊南海バス日高川線)乗車→西原バス停(8:29着)降車

☞ 西原バス停降車後、すぐ近くの本郷バス停まで徒歩で移動、バス待合所が見えています。

・本郷バス停(8:44発、町コミバス高津尾・川中周回線)乗車→小釜本バス停(9:02着)降車

☞ 町コミバス乗車時に運転手さんに矢筈岳へ行くと伝えておくと良いですよ！

○ 復路

・小釜本バス停(14:08発、町コミバス高津尾・川中周回線)→本郷バス停(14:22着)

☞ 町コミバスが来たら、道沿いに立って手を挙げてください、停車してくれます。

・西原バス停(14:24発、御坊南海バス日高川線)→御坊駅バス停(15:00着)降車

☞ 乗換時間が2分ですが、バス停位置が同じなのですぐに御坊南海バスに乗換可能

・JR御坊駅(15:33発、きのくに線普通列車)乗車→JR和歌山駅(16:36着)降車

○ 料金(和歌山市から矢筈岳まで)

合計 3,840円

・電車 1,940円(片道 970円)

・御坊南海バス 1,500円(片道 750円)

・町コミバス 400円(片道 200円)

2 登山ルート

9時頃 開始 →10時頃 登山口 →11時頃 山頂 →(休憩30分) →14時頃 下山終了

※所要時間は、あくまでも目安です。個人の体力、荷物、休憩、天候等により、時間を加算し、無理のないスケジュールを組みましょう。場所によっては天候の状況によりコースの状態が大きく変動することも考えられます。慎重に判断して行動しましょう。



①コミバスを降車し、いざ開始！



②県道に沿って進むと登山道の案内があるので、左に進んでください。



③道なりに進み林間広場があり、その先を更に進むと登山口の看板があります。



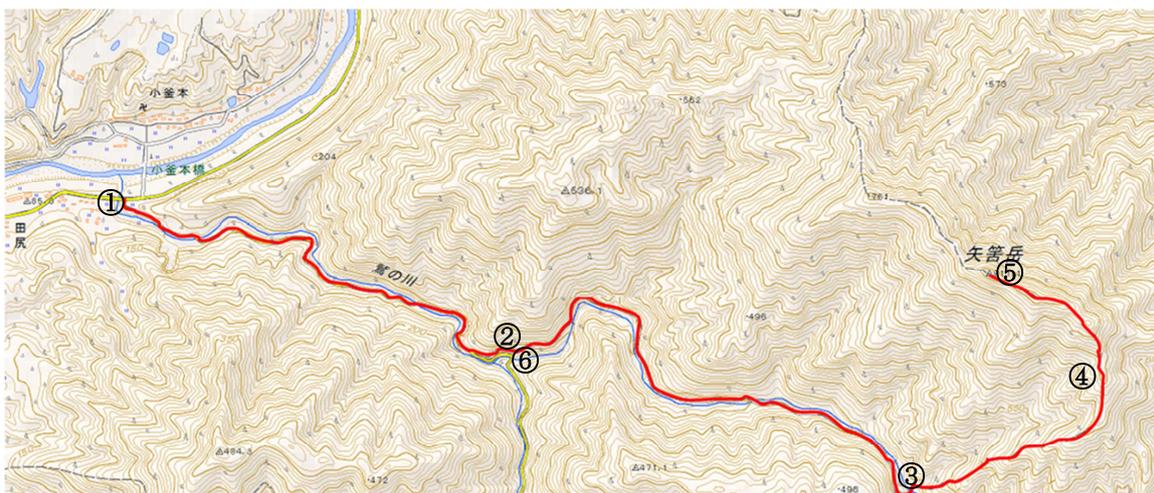
④登山道に入ると階段と急な登り坂が頂上まで続きます👉



⑤約2時間程度で頂上に到着。頂上からは美山の集落、田辺湾等が一望できます。



⑥バスの到着時間の余裕があれば滝にたちよることができます。



※地図上の赤線は概ねのルートを示しています。特に、登山口（③）からのルートにつきましては木等についている、黄色印を確認しながら頂上まで登ってください。

県道に沿って鷺の川が流れており、とても爽快な気持ちで歩けます！ところどころで葉が赤くなっている木々が見られたので、秋深くなればカエデも赤く染まります。

また、登山のコース沿いには、**芝生の広場**や、アマゴ釣り🎣ができる施設があるので、四季折々で、登山だけでなくいろいろな体験ができます！

登山道に入ると、階段と登り坂が続きますので、体力に自信のある方向きかもしれませんね！頂上から安珍清姫の物語にも記述されている日高川の風景や、はるか遠く田辺湾が一望できるので、おすすめです(*^-^*)

今後、モデルルートをご紹介しますので、環境にもやさしいバス、鉄道などの公共交通で一度訪ねてみてください。

【山頂からの風景】



【日高川と美山集落】



【遠くに見える田辺湾】